

シーニックバイウェイ「秀逸な道」の現地看板を設置します！

～北太平洋と湿地の風土に息づく自然と漁業の道～

シーニックバイウェイ北海道推進協議会（事務局：北海道開発局）では、令和2年度にシーニックバイウェイ「秀逸な道」※制度を創設し、地域の活動団体がお薦めする、特に魅力的な景観を有する道路をシーニックバイウェイ「秀逸な道」として、これまで15区間選定しています。

このたび、令和6年度に選定区間へ認定された「北太平洋と湿地の風土に息づく自然と漁業の道」の起終点を示す看板を設置することになりましたので、お知らせします。

また、起点側看板設置箇所において、活動団体による看板の除幕式を行います。

○知床ねむろ北太平洋シーニックバイウェイ「北太平洋と湿地の風土に息づく自然と漁業の道」

秀逸な道「北太平洋と湿地の風土に息づく自然と漁業の道」は、知床ねむろ北太平洋シーニックバイウェイルート（道道123号浜中町～厚岸町）に位置し、北太平洋と海岸絶壁の景観を有する北太平洋シーサイドライン上の浜中町琵琶瀬から厚岸町末広までの延長16.1kmの区間です。

設置する看板は、霧多布湿原の蛇行する河川やエゾカンゾウ、地域の主要産業である漁業景観（コンブやウニ）をピクトグラムで表現しています。

（1）看板設置箇所

道道123号別海厚岸線 厚岸郡浜中町～厚岸郡厚岸町

起点側：浜中町琵琶瀬（霧多布湿原パーキング付近）

終点側：厚岸町末広（岬と花の霧街道 展望台付近）

（2）看板の除幕式

令和7年11月25日（火） 10時00分

看板設置箇所のうち、起点側の厚岸郡浜中町琵琶瀬（霧多布湿原パーキング付近）において、活動団体による除幕式を行います。現地取材を希望する場合は、下記の間合せ先（釧路開発建設部 久保田・宮西）へ申し込みください。

（3）設置イメージ

別紙参照

※ シーニックバイウェイ「秀逸な道」では、多様な主体の連携のもと、ハード・ソフトの景観の維持・形成に向けた取組等により観光資源としてさらに磨き上げ、その魅力を発信することによりドライブ観光客の誘客を促進していきます。

シーニックバイウェイ「秀逸な道」の全15区間は、北海道開発局HPから確認できます。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_kei/slo5pa000009at1.html

【現地取材及び「秀逸な道」制度に関する問合せ先】

国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部

特定道路事業対策官 久保田 英樹 電話：0154-24-7368（内線 3545）

道路計画課 道路調査官 宮西 功喜 電話：0154-24-7263（内線 3402）

釧路開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>



【看板設置に関する問合せ先】

釧路総合振興局 釧路建設管理部

事業室地域調整課 主幹 大島 康司 電話：0154-23-9315

シーニックバイウェイ（秀逸な道）位置図

知床ねむろ北太平洋
シーニックバイウェイ

15 北太平洋と湿地の風土に息づく
自然と漁業の道
(浜中町・厚岸町) 延長 16.1km



現地看板設置イメージ

【起点側 浜中町琵琶瀬】
(霧多布湿原パーキング付近)



(表面)

【終点側 厚岸町末広】
(岬と花の霧街道 展望台付近)



(裏面)

※写真はイメージです

現地看板設置箇所

